

## 地域で不足する外来医療機能について

### ○基礎データ

令和元年医療施設調査のデータを元に、病院数、有床診療所数、無床診療所数とその人口10万対の数を算出した。全国の人口10万対の数を比較すると、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市のすべての市において、病院数、有床診療所数、無償診療所数は全国より少ない。

### ○地域で不足する外来医療機能について

本県では、地域医療構想の推進のための取組と連携を図るため、地域医療構想推進委員会を協議の場とし、外来機能に関する外来医療機関間での機能分化・連携の方針等について、協議を行うこととされている。

平成31年3月に厚生労働省が策定した「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン」では、地域で不足する外来医療機能として検討すべき機能は、初期救急医療、在宅医療、産業医・予防接種等の公衆衛生に係る医療の提供状況等とされている。

今回の委員会では、愛知県保健医療局健康医務部医療計画課が、令和3年1月に書面開催した、令和2年度第2回名古屋・尾張中部構想区域地域医療構想推進委員会と同様に、地域で不足している外来医療機能（初期救急医療、在宅医療、産業医・学校医等の公衆衛生医療）について協議する。